

講義名	日本事情 C				授業形態	
担当教員	村上 友章	開講期・曜日・時限	前期 金曜日 1 時限			
		単位数	2	履修開始年次	2 年生	ナンバリング・コード
主題と概要						
【内容】 この授業は、留学生を対象に基本的な日本の歴史を理解します。 映像を用いながら講文時代から現代までの日本史を人物を中心に段階的に学びます。 【目的】 現代日本社会の下地となっている日本史の流れを日本列島の誕生にまでさかのぼって理解します。 【意義】 逆境を乗り越えてきた日本の歴史を学ぶことで、「ネアカ のびのび へこたれず」の精神をもった人へと成長するヒントが得られます。						
到達目標						
(1) 基本的な日本史の流れを知ること、日本の文化や社会をより深く理解できるようになること (2) 学んだ知識を活用して、日本人学生や社会人とのコミュニケーション能力を高められるようになること (3) 日本史をはじめ様々な国の歴史と対比することで母国の歴史を相対化できるようになり、よりグローバルな視野を身につけられるようになること						
提出課題						
・ 毎回、簡単な予習・復習レポートをクリックー（レスポ）ンで提出してもらいます。 ・ 授業中にも活動の記録等を提出してもらいます。						
課題（レポートや小テスト等）に対するフィードバックの方法						
・ 提出された課題については、授業内でコメントしたり、授業の内容に反映する予定です。						
評価の基準						
・ 平常点（毎回の課題提出や発表の量・質など）70%、期末定期試験の30%の比率で評価します。						
履修にあたっての注意・助言他						
遅刻 3 回で 1 回欠席とします。 1 5 分以上の遅刻は欠席となります。 積極的な授業参加を望みます。						
教科書						
. なし.						
参考図書						
. なし.						

その他		
・ 担当教員が用意したテキストを使用して授業を進めます。テキストは毎回配布します。		
授業計画		
1. イントロダクション：授業の概要や進行説明 予習内容：シラバスならびにキャンパスクロスに事前に提示する講義資料を見たらうで、自分が興味を持った内容をまとめたうでで講義に出席すること（120分） 復習内容：授業中に指示する復習課題をクリックー（レスポ）ンで回答すること（120分） 2. 日本はいつ生まれた？ 予習内容：授業およびキャンパスクロスで指示した予習課題をクリックー（レスポ）ンで回答すること（120分） 復習内容：授業中に指示する復習課題をクリックー（レスポ）ンで回答すること（120分） 3. 聖徳太子のすびき 予習内容：授業およびキャンパスクロスで指示した予習課題をクリックー（レスポ）ンで回答すること（120分） 復習内容：授業中に指示する復習課題をクリックー（レスポ）ンで回答すること（120分） 4. 藤原氏のシステム 予習内容：授業およびキャンパスクロスで指示した予習課題をクリックー（レスポ）ンで回答すること（120分） 復習内容：授業中に指示する復習課題をクリックー（レスポ）ンで回答すること（120分） 5. 武士の時代 予習内容：授業およびキャンパスクロスで指示した予習課題をクリックー（レスポ）ンで回答すること（120分） 復習内容：授業中に指示する復習課題をクリックー（レスポ）ンで回答すること（120分） 6. 鎌倉幕府のしくみ 予習内容：授業およびキャンパスクロスで指示した予習課題をクリックー（レスポ）ンで回答すること（120分） 復習内容：授業中に指示する復習課題をクリックー（レスポ）ンで回答すること（120分） 7. バラバラになった室町時代 予習内容：授業およびキャンパスクロスで指示した予習課題をクリックー（レスポ）ンで回答すること（120分） 復習内容：授業中に指示する復習課題をクリックー（レスポ）ンで回答すること（120分） 8. 信長・秀吉・家康 予習内容：授業およびキャンパスクロスで指示した予習課題をクリックー（レスポ）ンで回答すること（120分） 復習内容：授業中に指示する復習課題をクリックー（レスポ）ンで回答すること（120分） 9. 江戸時代が長かった理由 予習内容：授業およびキャンパスクロスで指示した予習課題をクリックー（レスポ）ンで回答すること（120分） 復習内容：授業中に指示する復習課題をクリックー（レスポ）ンで回答すること（120分） 10. 日本らしさは、だいたい江戸時代 予習内容：授業およびキャンパスクロスで指示した予習課題をクリックー（レスポ）ンで回答すること（120分） 復習内容：授業中に指示する復習課題をクリックー（レスポ）ンで回答すること（120分） 11. 鎖国から開国へ 予習内容：授業およびキャンパスクロスで指示した予習課題をクリックー（レスポ）ンで回答すること（120分） 復習内容：授業中に指示する復習課題をクリックー（レスポ）ンで回答すること（120分） 12. 明治維新 予習内容：授業およびキャンパスクロスで指示した予習課題をクリックー（レスポ）ンで回答すること（120分） 復習内容：授業中に指示する復習課題をクリックー（レスポ）ンで回答すること（120分） 13. なぜ戦争をしたか 予習内容：授業およびキャンパスクロスで指示した予習課題をクリックー（レスポ）ンで回答すること（120分） 復習内容：授業中に指示する復習課題をクリックー（レスポ）ンで回答すること（120分） 14. 日本が占領された 予習内容：授業およびキャンパスクロスで指示した予習課題をクリックー（レスポ）ンで回答すること（120分） 復習内容：授業中に指示する復習課題をクリックー（レスポ）ンで回答すること（120分） 15. 独立と高度成長		
授業形態（アクティブ・ラーニング）		
ア：PBL（課題解決型学習）	○	イ：反転授業（知識習得の要素を授業外に済ませ、知識確認等の要素を教室で行う授業形態）
ウ：ディスカッション、ディベート		エ：グループワーク
オ：プレゼンテーション		カ：実習、フィールドワーク
キ：その他（A 1 型であるけども、以上の項目のいずれにも該当しない場合）		
卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連		
(1) 「ネアカ のびのび へこたれず」の精神をもった人材：日本史を彩る個性豊かな人物に触れることで、逆境でもたくましく生き抜く知恵を得ることができるでしょう。 (2) 「知識を知恵に転換することができる、論理的思考力を持った人材」：日本史の知識を知るだけではなく、その理由を考える作業も行いますので論理的思考力を磨くことができるでしょう。 (3) 「創造力（新しい視点と豊かな発想）を持った人材」になることができる：自分の国の歴史と日本史を結びつけることで、新たな価値を創造します。 (4) 「仲間と協同して、物事を成し遂げることができる人材」：日本で就職するならば社会人として必要となる基本的な日本史の知識や、必要な日本語能力を身につけ、活用することができるようになります。		
双方向授業の実施及びICTの活用に関する記述		
クリックー（レスポ）ンを使用します。		
実務経験の有無及び活用		
備考		